



鎌倉市観光ニーズ調査結果

2024年1月調査

～2024年2月～5月に向けて～

◆調査結果のポイント

来訪経験

P2

- 1年以内の来訪経験割合は22.4%
- 半年以内では14.0%

満足度

P3

- とても満足は19.9%でほぼ横ばい
- 不満も5.5%でほぼ横ばい
- 満足の理由は、観光名所が多い、美味しい食べ物などで変わらず
- 不満の理由も、人が多いがトップ

課題等

- やはりオーバーツーリズム対策が最重要課題、トイレやごみ箱の少なさといった不満意見は見られなくなった

2月～5月の訪問予定

訪問予定

P4

- 訪問予定がある割合は12.8%でほぼ横ばい
- 予定がある年代は30代以下で多く、40代50代で「行かないと思う」人が多い

観光目的 訪問場所

P4、5

- グルメが神社仏閣巡りを抜いてトップに
- 前回よりも全体的に目的を持った来訪者が減少傾向。特に目的を決めずに来訪する人が増えている可能性
- 小町通り・鶴岡八幡宮周辺が一番人気なのは変わらず、二番手は鎌倉駅西口で北鎌倉を若干上回る
- 食べ歩き、鶴岡八幡宮は依然人気
- 季節の行事としてハイキング、桜、梅等が新出

2月～5月の予想

- 30代以下の来訪が多い模様
- 60代以上も予定なくふらりと来訪する人は多い可能性
- 定番の小町通り、八幡宮が人気で、特にグルメ人気は更に高まる傾向、目的を持たない来訪も増える可能性
- ハイキング、梅、桜のニーズあり
- 30代以下で宿泊傾向
- 情報収集は、旅行前も旅行中も、ネットの検索エンジンで実施、ただし30代以下では旅行前はSNSからの情報入手も多い

滞在時間 宿泊場所

P6

- 宿泊含む1日以上滞在予定割合は50%と半数（日帰り1日滞在予定は39%）で前回より若干下降
- 宿泊予定のうち、鎌倉市内での宿泊予定割合は60.0%に上昇

情報収集

P7

- 情報収集手段は旅行前・旅行中ともに、いずれの年代でもインターネットの検索エンジンが最多だが、旅行前の30代以下ではSNSが増加

調査概要

調査対象：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県在住者

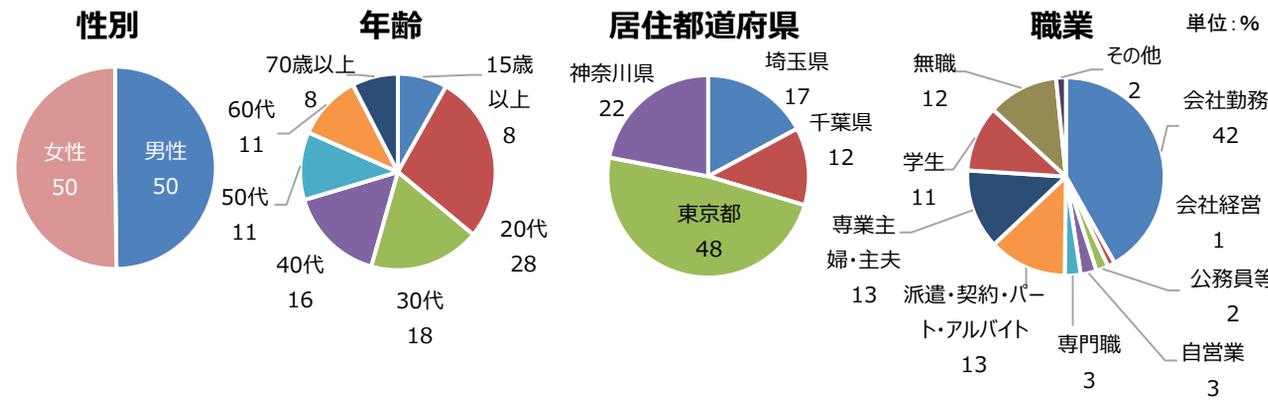
回答数：500（割付なし）

調査方法：インターネット調査（クロス・マーケティング社の QiQUMO を利用）

実施日：2024年1月12日（金）

回答者属性

- 性別は若干女性が多く、前回とほぼ同様。
- 年齢は10歳階級で大きな偏りはなく、前回とほぼ同様。
- 居住都道府県は、東京都が48%で最も多く、次いで神奈川県が22%、埼玉県17%、千葉県12%と続き、前回より東京都の割合が9ptほど上昇。
- 職業は会社勤務が42%、パートアルバイトが13%、主婦・学生・無職の合計が35%と、前回と同様に、国勢調査等の実際の職業割合と比べてもほぼ同様の構成比。



調査結果

鎌倉への来訪経験

前回：22.8%

1年以内の
来訪経験

22.4%

ほぼ
横ばい

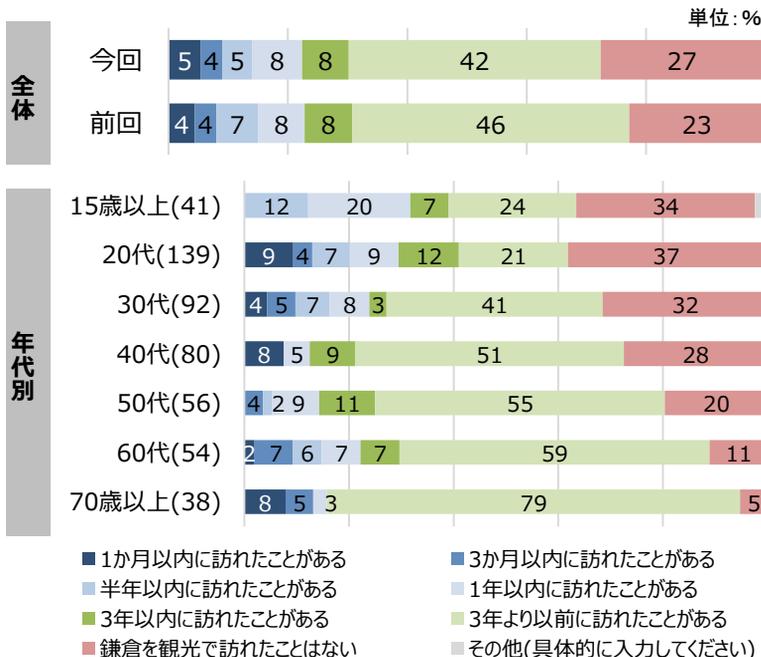
1年以内の来訪経験割合は22.4%
半年以内では14.0%

ボリュームゾーンは前回と同様にコロナ前の「3年以上前に訪れたことがある人」。前回と比べると、1年以内の来訪経験割合は22.8%から22.4%とほぼ横ばい、半年以内の来訪経験割合も15.0%から14.0%と横ばいで安定している状況。

年代別でも前回同様に、15歳以上の10代と20代で1年以内の来訪経験割合が他年代よりも多いが、その割合は前を下回る。

→ 1年以内に再来訪するリピーターが2割強、若年層で再来訪頻度が高い人が多い傾向、が恒常化。

Q1 あなたは、鎌倉を観光で訪れたことはありますか？



()内の数値は回答者数
構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

2024年2月～5月の訪問予定

※前回の値は「2023年10月～2024年1月」の回答

訪問予定の有無

Q4 あなたは、2024年2月～5月の間に、鎌倉に観光で訪れる予定はありますか？

前回 : 12.6%

訪問予定ありの割合

12.8%

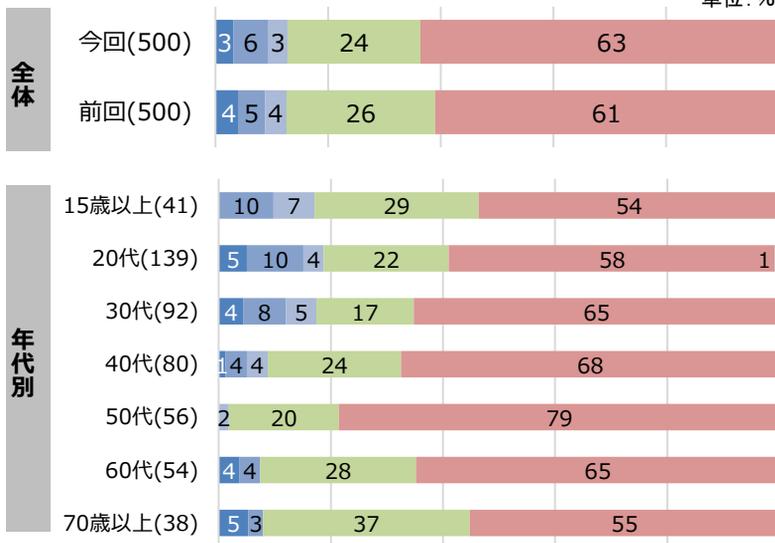
ほぼ横ばい

訪問予定がある割合もほぼ横ばい
予定がある年代は、30代以下が多い

前回と比べて、訪問予定がある割合もない割合も「予定はないが、行くかもしれない」割合もほぼ同様。

年代別に見ても、「予定がある」割合が高いのは若年層で、30代以下で他の年代より訪問予定割合が高くなっている。他方、40代50代で「行かないと思う」割合が高い。これらも前回からほぼ同様に続く傾向。

→ 訪問予定者の割合は、1割強で恒常化。また満足度と併せて考えると、40代50代の人気が他の年代より低い傾向。ターゲットは混雑が苦にならない若年層と、平日空いた時間帯に来訪可能なリタイア後の高齢層となるか。



- 予定があり、かなり高い確度で行くと思う
- 予定があり、多分行くと思う
- 予定はあるが、行けるかは分からない
- 予定はないが、行くかもしれない
- 予定はなく、行かないと思う
- その他(具体的に入力してください)

()内の数値は回答者数
構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

観光目的

グルメと神社仏閣巡りが根強い人気
30代以下では写真撮影や体験も人気

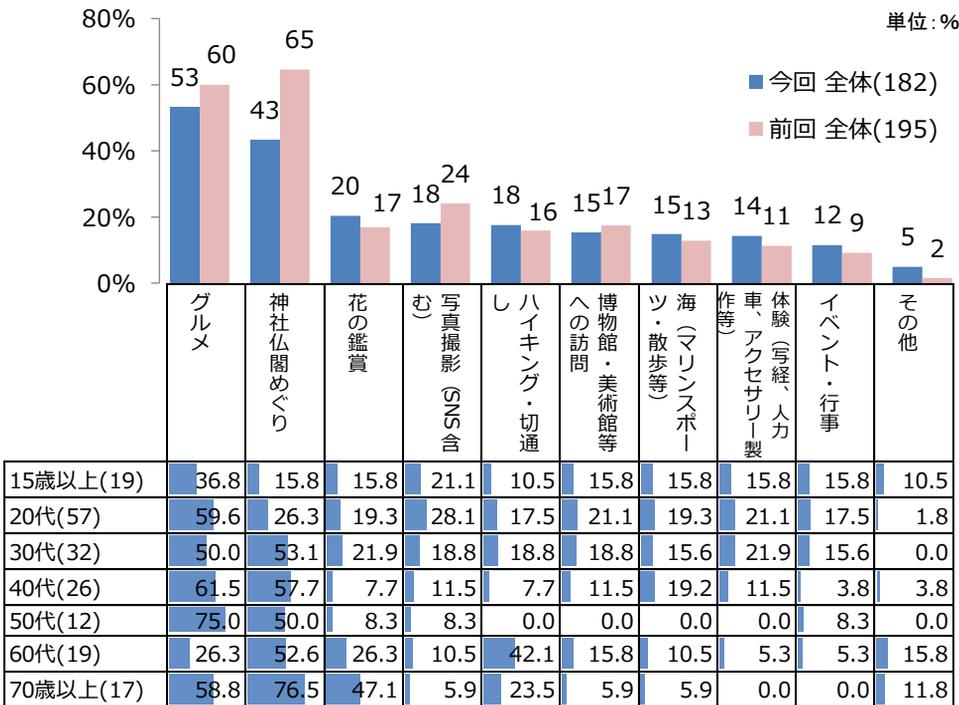
前は「神社仏閣めぐり」がトップだったが、今回は「グルメ」が一番で「神社仏閣めぐり」が次点となっている。ただ、その割合は前回より低い。

年代別に見ると、30代以下では、「写真撮影」や「体験」等の割合が他の年代より高い。

→ 前回よりも全体的に割合が低下しており、目的が分散または不明瞭(特に目的を決めずに来訪)になってきている可能性

Q5 2024年2月～5月にかけて、鎌倉を訪れるとしたら、何を目的に観光したいですか？ (複数選択可)

※Q4で「予定はないかと思う」「その他」を除いた人が回答



()内の数値は回答者数

2024年2月～5月の訪問予定

※Q6・Q7は、Q4で「予定はなくいかないと思う」「その他」を除いた人が回答

訪問場所

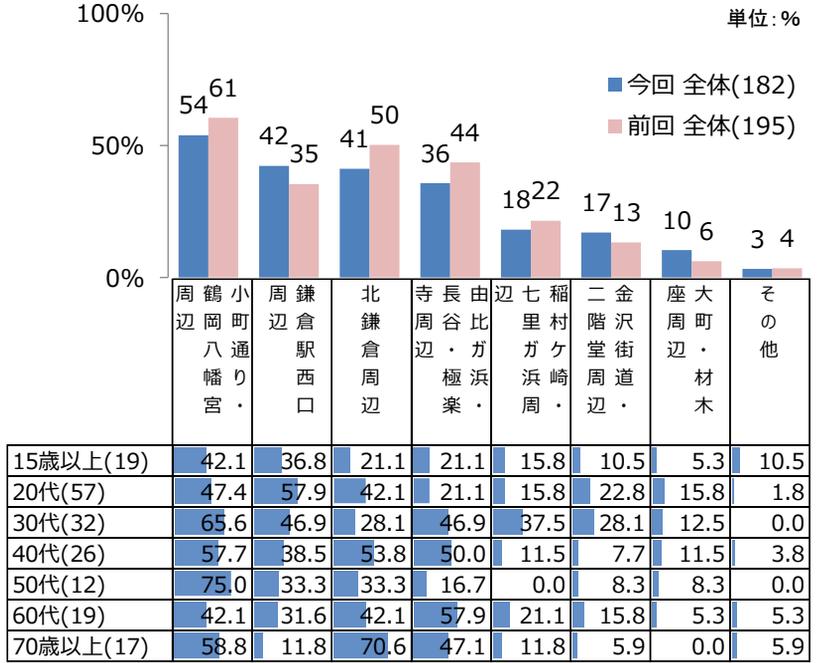
訪問場所は変わらず、小町通り・鶴岡八幡宮周辺が一番人気、次いで鎌倉駅西口が2位に浮上

訪問予定として最も多いのは、前回と変わらず「小町通り・鶴岡八幡宮周辺」だが、前回4位だった「鎌倉駅西口周辺」が2位に浮上、「北鎌倉」も「鎌倉駅西口周辺」と同程度で3位と続く。

年代別には、これまでと同様に、20代30代では「鎌倉駅西口周辺」、30代40代では「由比ガ浜・長谷・極楽寺周辺」の割合が高い傾向。

→ 小町通り～八幡宮の人気は依然として高いとして、前回調査の10月～1月期は紅葉目的で北鎌倉や長谷寺周辺に人気を集めたが、2月～6月期の春は西口や北鎌倉の人出が多い可能性。

Q6 2024年2月～5月には、鎌倉のどのあたりに行こうと考えていますか？(複数選択可)



()内の数値は回答者数

具体的な訪問場所と行いたいこと

図は自由意見をテキストマイニングで図化したもの。円の大きさは発言回数の多さを、円を結ぶ線とその太さは、語の間の関係と強さを示す

特に人気があるのは、
 ・小町通りでの食べ歩き
 ・鶴岡八幡宮参拝
 などの定番

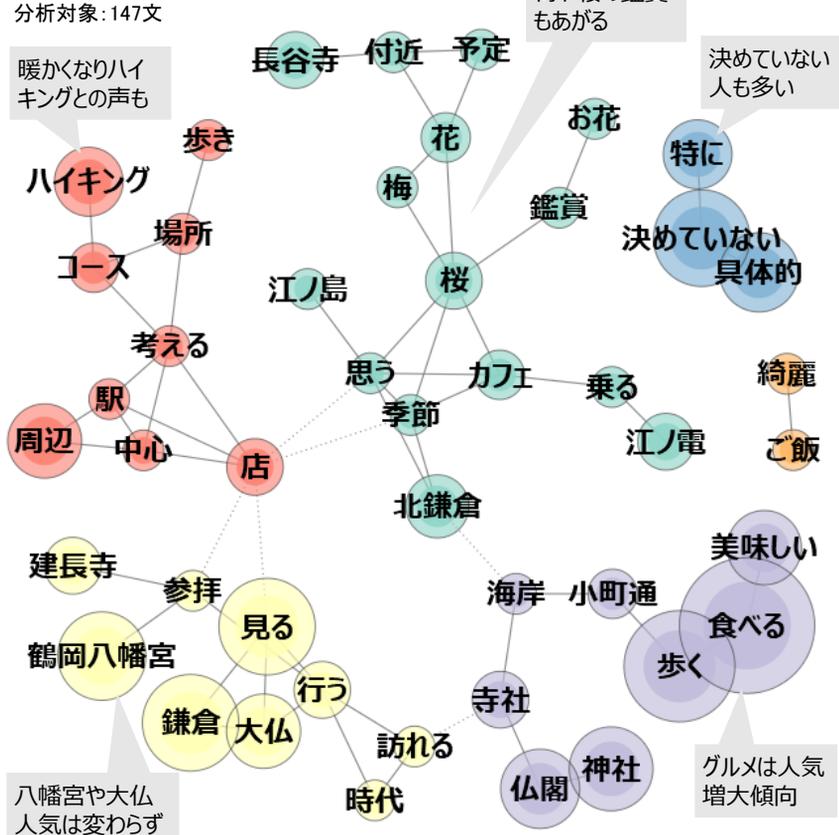
その他に、
 ・大仏
 ・建長寺
 ・カフェ巡り 等も人気
 (前回出ていた長谷寺、円覚寺、海のキーワードは上がらず)

季節の行事としては、
 ・桜、梅などの鑑賞
 ・ハイキング などの回答あり

「特に決めていない」人も多くなった印象

→ グルメ関係と桜等の鑑賞が増えた印象。ただ、どこに行くか決めていないとの声も散見され、とりあえず鎌倉に行けば何か楽しめると思われている可能性もあり。

Q7 2024年2月～5月の鎌倉で、具体的にはどこで何をしたいと考えていますか？行こうと思っている具体の場所とやりたいことをお書きください。



2024年2月～5月の訪問予定

滞在時間

前回 : 52.3%

1日以上の割合

50.0%

若干下降 ↓

1日以上滞在する割合は半数

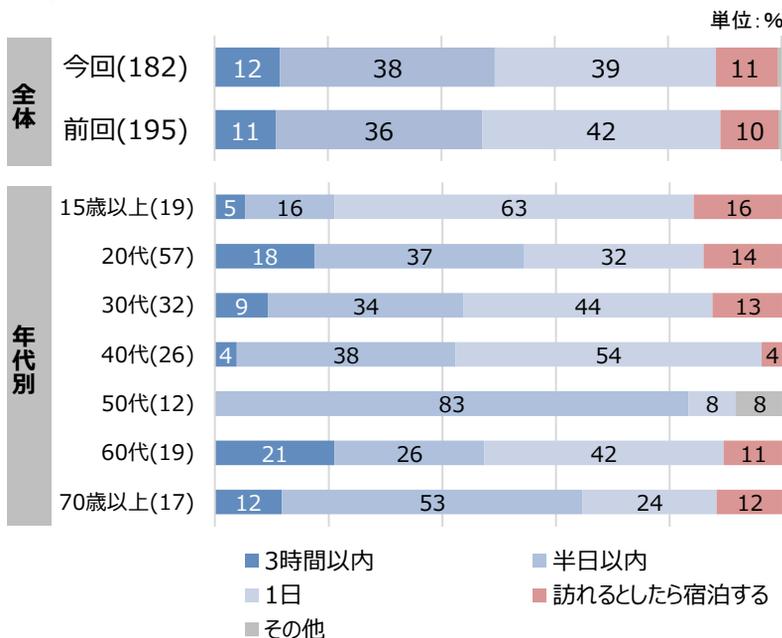
滞在時間で最も割合が高かったのは「1日」で39%、次いで「半日以内」が38%、前回と比べると「1日」と「宿泊」の割合が若干減って滞在時間が短い人の割合が増えた。

年代別の傾向も前回とほぼ同様で、30代以下で宿泊割合が高くなっている。

→ 1日以上滞在の割合は若干下降したが、半数は占めている。宿泊を増やすより、まずは半日、1日の割合を増やす方が得策か。

Q8 2024年2月～5月にかけて、鎌倉を訪れるとしたら、どのくらいの時間滞在したいですか？

※Q4で「予定はなくいかないと思う」「その他」を除いた人が回答



※回答者数が少ないため参考値

(参考) 宿泊場所

前回 : 55.0%

宿泊者の市内宿泊割合

60.0%

上昇 ↑

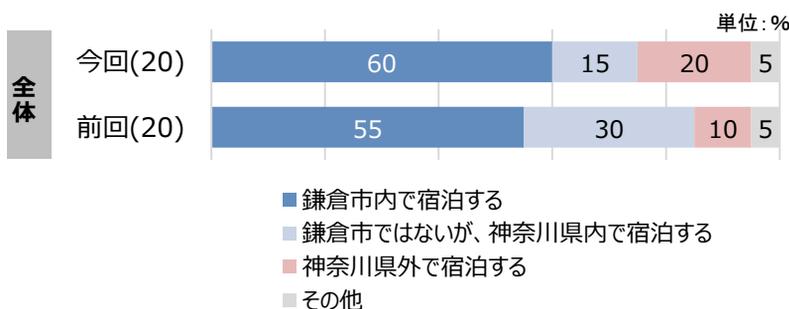
市内宿泊割合は上昇

回答者数が少ないため、以下は参考値となるが、「訪れるとしたら宿泊する」人の市内宿泊割合は60.0%で、前回より5pt以上上昇。

代わりに「鎌倉市ではないが、神奈川県内で宿泊する」割合が15pt下降し、「神奈川県外で宿泊する」割合が10pt上昇。

Q9 2024年2月～5月に鎌倉を訪れる際に、どこに宿泊したいですか？

※Q8で「訪れるとしたら宿泊する」を選んだ人が回答



()内の数値は回答者数
構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

2024年2月～5月の訪問予定

情報収集

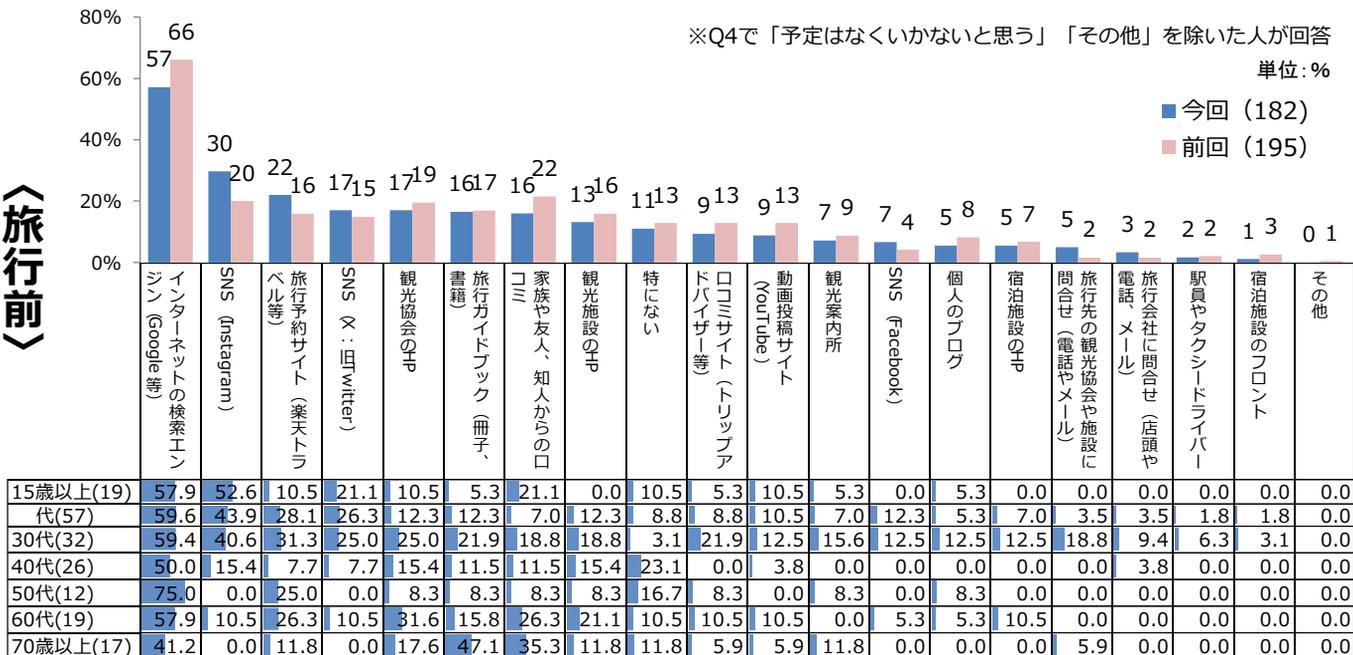
Q10 2024年2月～5月にかけて、鎌倉を訪れるとしたら、情報収集は何で行いますか？
旅行の前と、旅行中（現地）に分けてそれぞれお答えください（複数選択）

情報収集の手段は、旅行前・旅行中ともに「インターネットの検索エンジン」が最多

情報収集手段は、前回と同様に旅行前・旅行中ともにGoogle検索等の「インターネットの検索エンジン」の割合が最も高いが、その割合は前回より低下している。代わりに増えたのは、旅行前・旅行中とも「SNS」で、特に旅行前では10pt上昇しており、前回2位だった「家族や友人、知人からの口コミ」を大きく上回る。年代別にも、ネット検索がいずれの年代でも高いが、30代以下は旅行前のSNSの割合が前回よりも高くなっている。

→ 検索エンジンはどの年代にも利用されているが、30代以下ではSNSが増加しており、リーチにはSNSでの発信や広告も有力。

旅行前



旅行中

